

# (公認)株式会社DSA ドローンスクール岡崎校

講習科目及び講習時間 (人材開発助成補助金使用の方はこちら)

二等無人航空機操縦士(経験者)講習科目及び講習時間は以下の表のとおりである。

更新日：2025/11/1

各項目時間は学科はオンライン4h、**実技基本4h、限定変更目視内1h、限定変更昼間1h**

更新者：梅原 丈嗣

講習科目	講習内容	講習時間
1 無人航空機操縦者の心得 2 無人航空機に関する規則	一 航空法全般 二 航空法以外の法令等 イ 小型無人機等飛行禁止法 ロ 電波法 ハ その他の法令等 二 飛行自歎要請空域	1時間
3 無人航空機のシステム	一 無人航空機の機体の特徴（種類及び飛行の方法） 二 飛行原理と飛行性能 三 機体の構成 四 機体以外の要素技術 五 機体の整備・点検・保管・交換・廃棄	1.5時間
4 無人航空機の操縦者及び運航体制	一 操縦者の行動規範及び遵守事項 二 操縦者に求められる操縦知識 三 操縦者のパフォーマンス 四 安全な運航のための意思決定体制 (CRM (Crew Resource Management) 等の理解)	1時間
5 運航上のリスク管理	一 運航リスクの評価及び最適な運航計画の立案の基礎 二 気象の基礎知識及び気象情報を基にしたリスク評価並びに運航計画の立案 三 機体の種類に応じた運航リスクの評価及び最適な運航計画の立案 四 飛行の方法に応じた運航リスクの評価及び最適な運航計画の立案	0.5時間
基本（限定変更なし）	1. 飛行計画、リスク評価結果及び飛行環境 3. 機体の状況、操縦モードバッテリーの確認	1時間
	5. 基本操縦(手動)	1時間
	4. フェールセーフ機能の適切な設定、飛行経路の設定、自動飛行の設定 8. 様々な運航形態への対応	1時間
	9. 安全に関わる操作 10. 緊急時の対応 11. 飛行後の記録、報告	1時間
	5. 基本操縦(手動) 6. 基本操縦(自動) 7. 基本操縦以外の機体操作 8. 様々な運行形態への対応 10. 緊急時の対応	1時間
目視内限定変更	5. 基本操縦(手動) 8. 様々な運行形態への対応 10. 緊急時の対応	1時間
昼間限定変更	5. 基本操縦(手動) 8. 様々な運行形態への対応 10. 緊急時の対応	1時間

講習の実施時期（日程などを記載）	日程は受講生と調整後に決定します 又 受講時間は、施設管理上変更もあります。
講習会場（学科）	必要講習時間数： オンライン講習 4h （ 模擬試験有り ）
講習会場（実地）	(公認) DSA ドローンスクール <b>岡崎校</b> 屋内訓練場

## 【岡崎校】二等無人航空機操縦士（経験者）基本・限定変更 講習時間割

基本・目視内・昼間		
時	分	実施内容
9時	00-10	1. 飛行計画 リスク評価 飛行環境
	10-20	3. 機体状況 操縦モードバッテリー
	20-30	4. フェールセーフ/飛行経路/自動飛行の設定
	30-40	5. 基本操縦(手動)
	40-50	8. 様々な運航形態への対応
	50-	9. 安全に関わる操作 10. 緊急時の対応 11. 飛行後の記録、報告
10時	00-10	休憩時間
	10-20	1. 飛行計画 リスク評価 飛行環境
	20-30	3. 機体状況 操縦モードバッテリー
	30-40	4. フェールセーフ/飛行経路/自動飛行の設定
	40-50	5. 基本操縦(手動)
	50-	8. 様々な運航形態への対応 9. 安全に関わる操作 10. 緊急時の対応 11. 飛行後の記録、報告
11時	00-10	休憩時間
	10-20	1. 飛行計画 リスク評価 飛行環境
	20-30	3. 機体状況 操縦モードバッテリー
	30-40	4. フェールセーフ/飛行経路/自動飛行の設定
	40-50	5. 基本操縦(手動)
	50-	8. 様々な運航形態への対応 9. 安全に関わる操作 10. 緊急時の対応 11. 飛行後の記録、報告
12時	00-10	休憩時間
	10-20	1. 飛行計画 リスク評価 飛行環境
	20-30	3. 機体状況 操縦モードバッテリー
	30-40	4. フェールセーフ/飛行経路/自動飛行の設定
	40-50	5. 基本操縦(手動)
	50-	8. 様々な運航形態への対応 9. 安全に関わる操作 10. 緊急時の対応 11. 飛行後の記録、報告
13時	00-10	休憩時間
	10-20	1. 飛行計画 リスク評価 飛行環境
	20-30	3. 機体状況 操縦モードバッテリー
	30-40	4. フェールセーフ/飛行経路/自動飛行の設定
	40-50	5. 基本操縦(手動)
	50-	8. 様々な運航形態への対応 9. 安全に関わる操作 10. 緊急時の対応 11. 飛行後の記録、報告
14時	00-10	休憩時間
	10-20	1. 飛行計画 リスク評価 飛行環境
	20-30	3. 機体状況 操縦モードバッテリー
	30-40	4. フェールセーフ/飛行経路/自動飛行の設定
	40-50	5. 基本操縦(手動)
	50-	8. 様々な運航形態への対応 9. 安全に関わる操作 10. 緊急時の対応 11. 飛行後の記録、報告
15時	00-10	休憩時間
	10-20	1. 飛行計画 リスク評価 飛行環境
	20-30	3. 機体状況 操縦モードバッテリー
	30-40	4. フェールセーフ/飛行経路/自動飛行の設定
	40-50	5. 基本操縦(手動)
	50-	8. 様々な運航形態への対応 9. 安全に関わる操作 10. 緊急時の対応 11. 飛行後の記録、報告
16時	00-10	修了審査
	10-20	
	20-30	
	30-40	
	40-50	
	50-	

【必要講習時間数】学科：オンライン4h, 実技：基本4h, 限定変更1hずつ、補助金申請は10h(実技6h+学科4h)

備考 \*基本のみ、限定変更のみの受講では、開始時間が変更になることもあります

- 基本と同時に目視内飛行・昼間飛行などの限定変更を修了審査を行う場合には、基本の終了審査合格後に実施する
- 基本の修了審査が不合格の場合には、限定変更の修了審査は行わない
- 時間割における実施時間は目安であり、人数、項目数、季節や開催地域により変わることがある